

○鬱陵島の植物

鬱陵島は江原道竹邊の東北東海上五十餘哩にある一小島で、下部は古き玄武岩、其上に白頭岩がつてある新火山島である。それでも一萬人からの住民がある、大正三、四年には大不作で眞の飢饉になつた、總督府から金一十萬圓が救済が出ない、そこで島司茶谷榮次郎氏は、土民の主なものに

『此島は元來不死の島と謂はれてゐる、今や總督府よりの救は望がないから、各自山に入つて草根木皮で餓を凌げ』といつた、然る所土民は山に入つて山上に夥しく生へて居る『行者ニンニク』を採つて食ひ一人の餓死者を出さなかつたといふ所、昔時は鬱然たる森林であつた、五十年前に東本願寺建築の用材を送つたことがあつて擲の大木が多かつたが、今は無くなつた。中井博士の研究によると鬱陵島は洪積世以前から陸地と離れてこゝに特定の植物群をつくつた特種の地域である、この島は今こそ孤立の火山島であるが、其基部をなす古い玄武岩の土地が、日鮮をつなぐ陸地又は其一部の中に出来てゐて、昔の陸に生へてゐた昔の植物が新成の火山たる鬱陵島火山に移動した後に、昔の土地は陥没し去つて鬱陵島のみが残つたので、餘程古い時代の植物群が出来たものであると考へられてゐる。しかして鬱陵島にある三百七十二種の高等植物の中三十四種はこの特産である。中にも、タケ

シマユリ、タケシマアブナ、オホスハマサリ、タケシマモツケ、タケシマシヤリンダウ、オニイダヤ、キリ、ヨウラグニハトコが尤も注目すべきもので、何れも分化の歴史から見て古い時代の植物であるといふ。この中でキリ桐は、我國へは昔隱岐人が此島から輸入したが朝鮮には支那から移植したシナキリがあるのみであつた故に、日本桐の原産地は此鬱陵島である、キリは今玄參科に入れてあるけれども、獨立の科キリ科を作るべきもので、東亞の特産であるが、支那に特産七種、臺灣に一種、日本に一種併せて九種しかない、この珍らしい樹が支那、臺灣から遠く離れてこの島にあるのを見て、しかもそれが日本キリの原産地であるのを見て、この島の植物帯の由來の久しきものたるを推定しようといふことである

○チーク材の現在及將來

暹羅は緬甸と共にチークの産地として古來有名であるが、其産額如何と云ふにチーク收稅局を通過するものから推して年額約十三萬四千本に達する即ち緬甸サルウィン川を流下してムルメン收稅支局（暹羅は特に此地に收稅局を置く）を通過するもの約四萬本、メナム本流を下りバクナムポー收稅局を通過するもの九萬四千本である、サルウィン河を下るものは暫く措く、メナム河を下るものは山より切り出され、雨期の増水期に下流に出で、バクナムポーに達する迄に此間短きは一、二年、長きは五、六年を要する由である、之等丸太はバクナムポーに於て賣買せられる小部を除きて多くは直接又は仲介人の手を經て、盤谷の製材所に渡り、同所で製材上販賣せられる段取となる。

製材所の大きなものはアングロサイアム會社、ホンベイハーマ會社、ホルネオ會社、レイスレオウーエン會社等主として英人系の諸會社であるが、他に仲買人より丸太を買受て、製材及其販賣に従事する多くの製材所がある、之は支那人の經營が多い。

丸太の取引は現金を普通とし、又丸太の質鑑別には特別の熟練と技術とを要し、其評價には公認された複雑極まるピカツト表に據り、丸太の取引は實に至難の業となつてゐる、丸太の最良部分を角材とし其他を厚板及割材とする、九萬四千本十四萬噸の丸太はこの製材の結果九萬四千噸となり、内約三割七分の内地消費を除いて残り五萬九千噸が輸出されてゐる最近五ヶ年間の輸出は左の如くである。

一九二二年 五九、二四八噸 一九二三年 五一、八五六噸  
 一九二四年 五八、二七八噸 一九二五年 五八、二八四噸  
 一九二六年 四二、八四九噸

この内一割四分は錫蘭へ、一割三分は支那へ、一割二分六厘は日本へ仕向けられた。歐洲へは中等品以上の角板割で賣約濟のものが多く、印度行のものは委託販賣であるが、日本向は角材と板であつて、木目を珍重するので、最良質のものが仕向けられる。

チークの將來は今日に於ては悲觀されてゐる、戦時好景氣時代には七萬噸も輸出されたが、其以後減少しつゝある勢で、内地消費量が漸増すると同時に、山地の丸太出し数が減じつゝある模様であるから、今後は輸出品として藥製の材料が少

い。

### ○瑞典の林業

瑞典國の五割二分は森林で、耕地は約九分の一、荒廢地は約三分一、沼澤は十二分一、(面積四十四萬八千方哩)と稱せられ、北部地方に於ては、松及唐檜等餘り太くはならぬが、亭々として直立し鬱蒼たる林相をなし、南部地方では白樺、樅、柳、樺、粉及榆等の雜木林が多い、氣候が適順で土壤が肥沃で、森林開拓以來概して多年を経てあると同時に森林保護が十分である爲めに、南部は面積の割合に多量の木材がでる、但し南部地方の木材は主として國內消費に充當せられ、北部地方の木材は主として輸出に仕向けられる。

歐洲諸國を通じて森林の面積は人口面に對し七十四ヘクタールなるが瑞典の夫は人口面に對し四百九十七ヘクタールに上る芬蘭を除く外森林面積に於て瑞典の右に出するものがない、今世界の林産國を列記すれば

國名	森林面積 ヘクタール	全面積 ニ對スル 百分比	一九一三輸出額、 冠
加奈陀	一五、〇〇〇、〇〇〇	一八、	三三、〇五、〇〇〇
芬蘭	一〇、〇〇〇、〇〇〇	六、	三六、七四、〇〇〇
ノルウェー	一、六九二、〇〇〇	三、	二二、三三、〇〇〇
露國	一五、八〇〇、〇〇〇	三、	三〇、三三、〇〇〇
瑞典	二一、〇〇〇、〇〇〇	三、	三六、五五、〇〇〇
米國	一〇〇、〇〇〇、〇〇〇	三、	五〇、〇〇一、〇〇〇、

そこで瑞典の林業は國富の一大要素であるから、廣い林野を

科學的に管理し、林産關係の諸工業を發達せしめてゐる、都合のよい事には木材運搬の爲めに非常な水運の便を有してゐることである、若しこの國では森林地は水源涵養地である外に水の流れが緩くて量が多い又瀑布源があつて水力利用に適し、河口には壯大な鋸場やパルプ又は製紙工場が散布してゐる。

水力電氣はGora, Motala Dal, Vesterdal, Angerman, Lule川に沿ひて發電所、散在し、國有の水力發電所があつて鐵道電化をやつてゐる位である其可利用水力六百萬馬力と稱せられてゐる。

又水路の利用は三萬キロで毎年一、七七八、〇〇〇、〇〇〇噸の木材を流下する、冬期氷結する時には轉落して河畔に運ぶ。森林の六割二分は私有で、三割八分は國有である。林業として製材業、木細工業、パルプ業製紙工業、醸造業がある一九二四年木材及製材の輸出額は二億八千五百萬冠に上り、總輸出額の二割二分六厘七を占めてゐる、パルプ及紙は三億四千九百萬冠で總輸出の二割七分七厘二毛、其他木炭ター、木精等の副産物の輸出を加へると一切の林産及加工品の輸出は瑞典總輸出の六割であるから全く世界に於ける木の國といつてよい。

### ○ブラシル珈琲

世界の珈琲は商家で一般に之を二つに分類する "Brazil" 及 "Milds" 之である、後者はブラシル以外凡ての地方に栽培せらるゝ珈琲の總稱でミルヅといへば或種の強き又は硬き珈琲をも包含するを以て素質に關する正確

なる説明が出来ない。一九一九年乃至一九二三年間 Brazil は世界輸出の一年平均六二% 四 Milds は三七% 六であつた、右二種の珈琲は更に栽培地又は輸出港の名稱に因みて分類せられる、但し後者は緯度、土壤、氣候栽培方法等の相違が著しいから、前者に比して特質上變種が非常に多い、そこでブラシルといへば一九二四年の如き全輸出品中珈琲が七五% を占め數量一四、二六六、〇〇〇袋價格三二〇、三八六、〇〇〇弗に上るといふ勢であつた。大抵の國で珈琲樹は栽植三年後から若干生産するが、商買になるのは五六年後で、それから十五六年間繼續する、開花期後約七、八ヶ月後に成熟する、伯刺西爾では五月に收穫を初めて九月迄つゞいて收穫する、これは緯度と天候の關係で同じ南米でもコロンビアは四月から、七月まで、十一月及十二月の二期の收穫があつたり、西印度では八月から三月まで、ジャヅアでは五月から十月まで阿弗利加では年中繼續して收穫するといつた風のものであるブラシルで珈琲が輸出商品となつたのは、一七六七年以來のこと、佛領ギアナからパラ州へこの樹を移植したのは一七二三年であつた、下つて一八〇〇年に漸くりオデシヤネイロから一袋の珈琲が輸出された位のことであつた、一八三五年までは其發達は遅々としてゐた、が、その後大規模の耕作がはじまり、一八四二年に大收穫があつてそれから世界の珈琲國になるやうになつた、其最大生産は一九〇六—一九〇七年の收穫輸出二千萬袋といふ時である、最初リナがこの輸出の中心であつたが、サンパウロは一八九四年度に於て其位置を

奪ふに至つた、其時サンパウロの珈琲樹數は三億本で生産四、一〇七、四八六袋に達し、リオよりも百萬袋を多く輸出したが一九〇〇年度には樹數六億六千萬本、生産九千萬袋になつてきたにも不拘、リオの方は進歩しないので、今日ではサンパウロは珈琲の首都となり、其輸出入地たるサントスは世界最大の珈琲輸出港と仰がるゝやうになつたのである、即サントスは全輸出の六九、八〇、リオオデシヤネイロは二三%、グイグトリア港四%、パヒア港一%六、メルナムプロコ港〇六%といふ現状である。

珈琲産出上の主要六州は多少輸出港の順位を追つて、サンパウロ、ミナスゲラエス、リオデジャネイロ、エスピリトサント、パヒア及メルナムプロコ諸州でサンパウロには全國の栽培面積三、二七六、三五八平方哩に對して一一二、二七九平方哩の廣きを占めてゐる、恐らく現在は一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇本の樹が栽つてゐるだらうとの事である、この國の輸出の五十%は米國に向ひ二年平均六、四〇〇、〇〇〇袋佛國へ十六%二、〇五六、八四九袋、伊太利へ八二二、六五七袋和蘭へ七二八、二八七袋で、近年はこの四箇國がブラジル珈琲の仕向地である、たゞし世界に珈琲を尤も多く飲む國民はスカンヂナビア諸國で平均一年に一人當十五封度であるが、之につぐものは米國で一人に十二封度から消費する、人口も多い國であるから世界の珈琲貿易の凡そ二分一を輸入して飲むのである、歐洲では丁株、瑞典、那威、和蘭の消費が一人當にして、米國以上であり佛蘭西白耳義などがこれにつぐ、英

國及加奈院では消費量が少くて、多くは茶を消費する、獨逸及南歐では遙かに少いけれども之を日本や支那に比べると珈琲を飲む方の側に立つてあらう。

### ○エクワドル國事情

エクワドル國面積は概算四五二、

一八〇平方籽、其内一三九、五一九平方籽は沿岸及山地の開墾地域の十五州を含ま、三〇四、二三一平方籽は東部の二州人口稀薄の蕃地に屬し、七、四三〇平方籽はコロン群島の面積にして人口稀薄なる、七十七個の大小の島々よりなる部分なり、東方及南方境線は國際係争問題となり居りてまだ決定せず、一八二九年及一九一六年の二回に互り、ペルー、コロンビアの二國に對して自己の領土を割き、最初七一四、八六〇平方籽の國土が現在四五二、一八〇平方籽に減少せる也、氣候は赤道直下にありて、一年を通じて四季の區別は存せず、されども土地高きが故に何等熱帶地と稱するを得ず。米國ロックフェラー研究所野口英世氏は一九一八年七月十五日エクワドル、グワヤキルに趣き九日間研究の結果黃熱病菌を發見しワクチン療法を試みて同病の治療及豫防に成功し爾來この恐るべき風土病はエクワドルに於て地を拂ふに至れり、又この國は種々の方法を講じて其他の惡疫の傳播豫防に努力したる爲め、目下一般衛生状態は著しく改善せらるゝに至れり。

正確なる人口調査存在せざるも百萬五十萬と推算せられアンデス山地に人口密度大に沿岸地これにつぐ之を人類別にすれば六十萬人は歐羅巴人の後裔、四十六萬人は古代土著人の後裔

八萬人は黑人系にして三十萬人は白人との混血せるメ  
スチン Meztizo 及ムラト Mulatto にして他は東部地方の蕃  
民に屬し、ヒバラ、サバラ等の族あり。

エクアドルに來住せる移民は少し、これ主として交通機關の  
不備が、移民に適當なる農業植民地の建設に大なる障害を與  
へ居るためにして、移民誘入の契約をなしたるも所期の目的  
を達することを得ず、全國の人口密度平均一平方キロに五人  
餘の程度なれば、勢力の不足は顯著なる事實にして、農牧の  
不振なる全く之に依る所多し、移民を供給しうべき諸國に於  
けるエクアドルに關する批評は不幸にして今日迄不當に惡し  
く氣候の不順を誇張され、自發的移民をして渡來を躊躇せし  
めたりといひて極力外人の招來を勉むるも其効果未だ大なら  
ず、目下移民の數漸く一萬其大部分は支那人、之につぐは伊  
太利人にして、本邦人の在留するもの殆どなし。

一八三〇年五月十三日、コロンビアの羈絆を脱したる民主共  
和國なるが政情不安にして爾來憲法の改正せらるゝこと十數  
回に及べり、首府キトには人口十萬、其開港地グラマキルも  
亦十萬の人口あり輸出品はカカオを第一とし、タグア(象牙  
椰子)珈琲等之につき護謨、鑽石、バナマ帽、棉花、皮革等  
を輸出すれども、何分國土の開發未だ十分ならざるが故に貿  
易の發達徐々として進まざる狀況にあり。

○ポストマスバークの滿俺

南阿キンバレーを去る  
西方百哩 Postmasburg の滿俺は世界最大の鑛山で其貯藏量  
は十億萬噸に上ると稱せらるゝ、其鑛石は煉鑛作業に當り熔

鑛爐を閉塞する虞なく、其質堅硬にして強靱、運搬のために  
破れることがなくて作業に於て尤も有望である、今回この鑛  
山發掘を目的として米國のユニオン、マンガンニス、カムバ  
ニー設立せられ資本一萬二千五百磅で鑛山發掘特許權を得た  
南阿鐵道からの支線敷設費に二十五萬磅を提供し、年額二十  
萬噸を下らない鑛石を運搬するといふ條約を締結した、この  
鑛石は East London 港(南阿東岸)に送られて、それより米  
國に運ばれる、米國の今日消費する滿俺の七〇%はすべて輸  
入品であるから、この二十萬噸が數年後に更に増大すること  
は明かなことである、いづればこの地方に滿俺精製工場を設  
立するやうになるであらう。

○人造絹糸の發達

世界的に人造絹糸は發達した、里昂  
商業會議所の報告に従へば

	一九二四年	一九二五年
佛國	六、三〇〇、〇〇〇	六、五〇〇、〇〇〇
獨國	九、〇〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇
白國	四、〇〇〇、〇〇〇	四、五〇〇、〇〇〇
瑞西	二、七〇〇、〇〇〇	二、五〇〇、〇〇〇
伊太利	一、二六〇、〇〇〇	一、三五〇、〇〇〇
英蘭	六、三〇〇、〇〇五	一、一〇〇、〇〇〇
和蘭	三、二〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇
埃國	一、〇〇〇、〇〇〇	五、〇〇〇、〇〇〇
其國	一、九〇〇、〇〇〇	二、五〇〇、〇〇〇
米國	二、二〇〇、〇〇〇	二、五〇〇、〇〇〇
合計	六九、〇〇〇、〇〇〇	八三、〇〇〇、〇〇〇

即米國第一、伊太利、獨逸及英國之につぐ、人造絹糸は價格安定して使用しやすく、自然絹糸との配合を複雑にして、手厚にして重味あり、且頗る光澤ある織物を實現せる爲めに、諸國の消費方は年々増加の勢にあり、海外にて製織せらるゝ絹布の中人造絹糸は其原料の三分一を含むに至れりといふ。

○地球學園講演會概況 三月十九日地球學園主催大阪朝日新聞社後援の下に同社附屬朝日會館に於て左記題目の下に講演會を開催し聽衆約六百名盛況裏に閉會す

- 一地震損害軽減の可能性に就いて 理學博士 小川 琢治
- 一丹後峯山地震に顯はれたる起震線と地弱線 理學士 中村新太郎

一地震の豫知方法の現状について 理學博士 松山 基範

○徳島支部 徳島縣に學園支部が成立し、本年三月より左記四名の役員の方々の努力によつて大に學界に活動せられたることとなりました。

- 徳島縣師範學校 葭本 重雄君
- 同 縣立池田中學校 吉田 巖君
- 同 女子師範附屬校 桑原 忠治君
- 同 稻塚 威夫君

質疑應答

の要點、北太平洋鐵道其他の陸上交通の便をしめたり、湖上五百呎餘の山地の斜面にあり、過去の湖岸段丘に位し風景極めて美ばしく、港はミネソタ碑を前面に控へて港内波靜か也、屠牛場、製材場、焙鑽爐、製粉場等の工場多く、其尤も重要なるはこの市の附近に有する一大鑛石をこゝより輸出するにあり、人口十萬、商業活潑を以て稱せらるスワイヤ海淵(Swirre deep)

問 アツア大陸の東方、太平洋の西には海淵甚だ多く其大陸に尤も近きは琉球海溝、ヒリツピン海溝等なるが、スワイヤ海淵は六千米以上の深度を有し恰もヒリツピン群島と、琉球との中間に位し北緯十五度より二十度東經百二十五度より百三十三度邊の間に擴がる盆狀の海淵にして面積甚だ大也。

問 屏東(岐阜〇生)

答 臺灣の高雄州にあります、もと阿蘇といつたのですが近年改名しました、下淡水溪の平野にあつて甘蔗栽培地の中心です。(かゝり)

問 ポリビア、ラバスの緯度は何度ですか(大阪大山生)

答 一八三七及一八五二年の兩度 Pentland が Japaz の緯度測定に際しクロノメートルを運んで計算したので、前には西經六十八度五十一分四十五秒、後には六十八度九分十秒六と報告されてゐた。しかるに一九二二年ラバズに於ける the College of San Catixio 〇 Descotes 氏以下の新しい計算が試みられた、それは智利のサンチエゴと電信を交換しての測定で今度は 63°3'12" S 〇 W 〇 H 〇 1 と確認された。

問 ツルノス(Duluth) 北米ミネソタ州シユハリオル湖畔の港市にして湖上交通